様式第1号(第7条の2関係)

深夜勤務・超過勤務制限請求書

|  |
| --- |
| （椎葉村長）　　　　　　　　　　　　　　　請求年月日　　　　　　年　　月　　日　　　　　　　　　　　殿□養育　　　　　□深夜勤務次のとおり　　　　　のため　　　　　　　の制限を請求します。□介護　　　　　□超過勤務請求者　所属　　　　　　　　　官職　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　印 |
| 1　請求に係る子又は要介護者 | 氏名 |  |
| 続柄 |  |
| 生年月日 | 　　　年　月　日生（□出産予定日） |
| 養子縁組の効力が生じた日 | 　　　年　月　日 |
| 2　職員の配偶者で当該子の親である者の有無及び状況 | □有 | □深夜において就業している（深夜勤務の制限を請求する場合で、該当するときのみ記入）□就業している（超過勤務の制限を請求する場合で、該当するときのみ記入）□負傷、疾病、身体上又は精神上の障害により養育が困難である□産前6週間(多胎妊娠の場合にあっては、14週間)又は産後8週間以内である□上記のいずれにも該当しない（養育ができる） | □無 |
| 3　要介護者の状態及び具体的な介護の内容 |  |
| 4　請求に係る期間 | 深夜勤務の制限 | 　　　　年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まで | □　毎日□　その他（　　　　） |
| 超過勤務の制限 | 　　　　年　　月　　日から□　1年　□　1年に満たない期間（　　月） |
| （注）1について①「生年月日」欄は、子を養育するための請求の場合のみ記入すること。なお、請求に係る子が請求の際に出生していない場合には、「生年月日」欄に出産予定日を記入し、□出産予定日にレ印を記入すること。②「養子縁組の効力が生じた日」欄は、子を養育するための請求の場合のみ記入すること。2について①この欄は、子を養育するための請求の場合のみ記入すること。②「就業している」とは、就業日数が1月に3日を超えることをいう。3についてこの欄は、要介護者を介護するための請求の場合のみ記入すること。4について子を養育するために深夜勤務の制限を請求する場合には、当該請求に係る子が満6歳に達する日以後の最初の3月31日以前の日を制限終了日として請求すること。 |

（日本工業規格Ａ列4）